

令和5年 第23回帯広市教育委員会会議録

1. 令和5年12月21日 木曜日 16時15分～17時05分
帯広市教育委員会会議を市役所 10階第6会議室に招集する。

2. 本日の出席者

教育長職務代理者	田 中 厚 一
教 育 委 員	柳 川 久
教 育 委 員	佐々木 しゅり
教 育 委 員	藤 澤 郁 美

3. 本日の議事日程

- | | |
|-------|-------------------------------------|
| 日程第 1 | 会議録署名委員の指名について |
| 日程第 2 | 報告第26号 帯広市青少年問題協議会委員の委嘱について |
| 日程第 3 | その他 (1) 教育懇談会の概要報告について |
| | その他 (2) 帯広市議会12月定例会の報告について |
| | その他 (3) 今後の事業予定について |
| | その他 (4) 寄附受納について |
| | その他 |
| 日程第 4 | 議案第44号 職員の人事について【非公開】 |
| 日程第 5 | 議案第45号 令和5年度とかちジュニア文芸各賞の決定について【非公開】 |

田中教育長職務代理者

ただいまから、令和5年第23回帯広市教育委員会会議を開会いたします。

広瀬教育長より欠席の届け出を受けているため、本日は、私が議事を進めさせていただきます。

本会議の出席委員は4名で、会議は成立しております。

ここで諸般の報告をいたします。

(金田企画総務係長 報告)

田中教育長職務代理者

日程第1、会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は、藤澤委員及び柳川委員を指名いたします。日程第2、報告第26号帯広市青少年問題協議会委員の委嘱についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

服部 部長

報告第26号帯広市青少年問題協議会委員の委嘱について、ご報告いたします。議案書5ページをご覧ください。本協議会は地方青少年問題協議会法及び条例に基づき設置されており、青少年の指導、育成、保護及び矯正に関する総合的施策の樹立に必要な事項の審議や、関係行政機関相互の連絡調整を図ることを目的にしております。委員の皆様幅広い見地からご議論、ご意見を賜るものであります。委員につきましては市長が任命し、関係行政機関及び関係団体の代表者10名、並びに学識経験者6名の計16名により構成されております。このほど学識経験者の任期満了に伴い、去る11月24日、新たに6名の委員に委嘱させていただきましたのでご報告します。報告は以上です。

田中教育長職務代理者

これから質疑に入ります。

別になければ、質疑を終結し、本件を終了します。

日程第3、その他に入ります。

その他(1)教育懇談会の概要報告についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

服部 部長

令和5年度教育懇談会の開催結果の概要について、ご報告いたします。議案書7ページをご覧ください。はじめに、1開催日程・参加者数についてですが、11月19日及び20日の2日間、帯広市図書館と大正農業者トレーニングセンターの市内2か所で開催し、合計37名の参加をいただきました。参加者は、一般市民及び教職員でございました。次に、2開催内容についてですが、令和の教室、開園60周年！動物園にばん馬がやってきた！をテーマとし、現代の教育現場及びひろびろチョイスの取り組みのほか、動物園の60年間の歩みや、今年度の取り組みについて説明した上で、そ

それぞれ懇談を行いました。そのほか、教育全般について、幅広く意見交換を行いました。次に、3 主な質問・意見等についてですが、「令和の教室」に関することでは、不登校の現状や、社会教育の必要性について、「動物園」に関することでは、教育施設としての動物園についてや、百年記念館との連携についてご意見をいただきました。また、教育全般については、学校施設の整備に関するご要望や、現代と 10 年から 15 年前の児童生徒との違い、ICT 教育に関する現状など、教育について幅広く意見交換を行いました。次に、4 アンケートの概要についてですが、参加者 37 名全員からご提出をいただき、回収率は 100% でした。結果の概要ですが、①回答者の属性については、学校関係者が 8 割強、一般の方が 1 割、その他は無回答含め若干名でした。②開催周知については、約 8 割の方が、児童生徒の保護者や公共施設、関係団体等に配布したチラシを見て、懇談会の開催を知ったとのことでした。⑤参加した感想については、約 8 割の方が、良い・まあ良い、と肯定的な感想でした。⑦と⑧の各テーマの満足度については、いずれも 8 割以上の方から、5 段階中 4 以上の評価をいただきました。⑨今後希望するテーマについては、社会教育、義務教育学校、学校給食についてのご希望がありました。⑩ご意見・ご感想については、開催日程の調整や、開催時間の短縮、オンラインを活用した開催方法の検討などについてのご意見や、教育委員の方の意見を聞く貴重な機会なので、より多くの一般の方に参加してもらいたかったといった意見をいただきました。最後に、開催結果の周知につきましては、今後、いただいた主なご意見等と、それに対します回答等の概要を、ホームページにて公開するとともに、小中学校への配布、コミセンなどの公共施設での掲示などを行ってまいります。報告は以上でございます。

田中教育長職務代理人
佐々木委員

これから質疑に入ります。

意見の中で、もっとこうしたほうが良いなどの意見はなかったのでしょうか。

服部 部長

初日は市民の方から質問などがありましたが、2 日目は教職員の参加のみでしたので、広く一般の方からというよりは、学校現場の話について意見交換させていただいたりするような流れになっておりました。1 日目と 2 日目では若干違う形ではありましたが、それぞれ良い形で進んだのではないかと思います。

田中教育長職務代理人

他になれば、質疑を終結し、本件を終了します。

その他(2) 帯広市議会 12 月定例会の報告についてを議題といたします。直ちに説明を求めます。

村木 室長

帯広市議会 12 月定例会における質疑のうち、私から、学校教育部に関する質疑の概要についてご報告いたします。議案書 9 ペー

ジをご覧ください。今回は、一般質問 23 名中 10 名、議案審査特別委員会 12 名中 6 名の議員から質問がございました。はじめに、佐々木直美議員の質問中、地域共生社会については、児童虐待における学校現場での気づきや発見についての質問に対し、児童虐待に係る案件では、主に担任教諭が発見し、養護教諭や相談員、カウンセラーとのかかわりの中で、学校がチームとして対応していくことが重要である旨を答弁しております。次に、大平亮介議員の質問中、教育費の負担軽減については、物価高騰に伴う教育活動、教材費などへの影響についての質問に対し、学校からバス学習等の移動費用が値上がりしている状況について聞いており、今後の対応について協議・検討している旨を、また、学校における消耗品や備品の調達については、物価高騰を考慮した予算を各学校に配分している旨を答弁しております。次に、椎名成議員の質問中、子どもたちの置かれている状況では、SNS の使い方やゲーム依存など、子どもたちの置かれている状況についての市の認識についての質問に対し、小学校高学年や中学生に対し、薬物乱用防止教室を開催し、薬物のみならず SNS の使い方やゲーム依存などについても児童生徒へ指導しているほか、PTA 研修会で、携帯電話会社から保護者向けの啓発研修会を実施するなど、児童生徒のみならず保護者へも啓発活動を行っている旨を答弁しております。次に 10 ページ、岡坂忠志議員の質問中、包摂的社会の実現に向けてでは、基本的人権の尊重に対する学校教育の具体的な取り組みについての質問に対し、人権教育の具体的な取り組みについては、国語科や図工、音楽など各教科の学習を通して、それぞれの教科の目標を踏まえながら実施していること、また、道徳科や学級活動・行事においては、望ましい人間関係を育む学習活動を進めているほか、おびひろ市民学において、多様な人の考え方や価値観、文化を尊重しながら互いに協力できる能力を養う学習活動に取り組んでいる旨を答弁しております。次に、大竹口武光議員の質問中、猛暑対策の現状と課題では、小中学校の普通教室のエアコン設置のスケジュールについての質問に対し、使用の開始は、小学 1・2 年生は令和 6 年夏から、小学 3 年生から 6 年生は令和 7 年夏から、中学生は令和 8 年夏からを予定しており、それまでの期間についてはスポットクーラーを導入し、対応する旨を答弁しております。次に、谷保寿彦議員の質問中、プログラミング教育については、これから生きる子どもたちには、情報を適切に選択活用しながら、問題を解決していく力を身に付けていく力が重要であり、そのような子どもの育成に向けての市の考え方に関する質問に対し、各教科において、情報を正しく取捨選択して組み合わせ、最適な方法を導き出す活動を通じて、身近な

問題を主体的に解決したり、より良い社会を築いたりしようとする態度の育成を図るため、プログラミング的思考を取り入れた学習に取り組んでいる旨を答弁しております。次に、菊地ルツ議員の質問中、子どもの育ちを応援するためにでは、支援が必要な子どもたちの義務教育後の進路に関する質問に対し、特別支援学級に在籍する中学3年生の高校進学先は年々多様化しており、高等養護学校のみならず、本人の実態に合わせ、公立・私立の普通科への進学を希望している生徒もいること、また、本人・保護者の思いも聞き取りながら将来を見据えた適切な進路指導を行っている旨を答弁しております。次に、三浦勇利議員の質問中、LGBT理解増進法については、学校におけるLGBT理解増進法の取り組みに関する質問に対し、道教委から法に基づく具体的な取り組み等の通知がないことから、各学校においては、従来通り、性同一性障害等の理解に基づいた、きめ細やかな対応を進めている旨を答弁しております。次に11ページ、柳田健太郎議員の質問中、学校給食については、学校における食育の具体的な取り組みと成果に関する質問に対し、日常生活における指導や保健体育や家庭科などの教科において取り組みを進めているほか、おびひろ市民学において、食育推進サポーターによる出前授業や体験学習、栄養教諭や食育指導専門員による食育の授業を行っていること、また、こうした食育の学習を通じて、食を通じた地域社会や自身の健康、故郷の良さなどについての理解を深め、生涯にわたって健全な食生活を実践できる子どもを育てるなどの効果が考えられる旨を答弁しております。最後に、上野庸介議員の質問中、高等教育の今後では、帯広市が実施する奨学金事業の利用状況に関する質問に対し、平成25年度から令和4年度までの10年間で、新規で133人に貸し付けを行っていること、また、令和4年度末現在、修学が終わり、奨学金を返済中の人数は143人となっており、このうち、帯広市内に在住の人数は79人、割合は55.2%となっている旨を答弁しております。このほか、12ページに議案審査特別委員会での質疑について、記載のとおり質問があったところであります。学校教育部に関する報告は、以上であります。

河瀬 室長

続きます。生涯学習部に関する質疑の概要についてご報告いたします。今回、一般質問では7人の議員から、議案審査特別委員会では1人の委員から、質問がございました。一般質問では、石井宏治議員の質問中、冬季オリンピックについては、札幌市が招致を進めていた2030年冬季オリンピックの開催地が他国に決まったことを受け、スピードスケート競技の会場予定地であった、帯広市の考えについての質問がありました。これに対し、市民や日々スケート競技の技術向上に励む子どもたちが、身近な会

場で世界の舞台を実体験できる機会が遠のいたことを、残念に思っている旨の答弁をしております。次に、今識史議員の質問中、XR（クロスリアリティ）の認識では、百年記念館の展示物などの文化財を、3Dデータとしてアーカイブ化を進めてはどうかとの質問に対し、収蔵品約115万点のうち何をアーカイブ化すべきか、また、コスト面やデジタル人材の確保などが課題であると認識しているが、様々な方面からの情報収集に努めつつ、段階的に進めていく必要があると考えている旨の答弁をしております。また、児童会館の科学展示室やプラネタリウム・星座観察などにXR（クロスリアリティ）を活用した新しいコンテンツを作る考えについての質問があり、プラネタリウムでは、デジタルコンテンツの活用を進めているが、XR（クロスリアリティ）技術に関する展示品は導入していなく、時代に即して子どもたちに慣れ親しむ機会の提供も必要との考えを持ちつつ、技術の急速な進展により、教育効果が薄れる可能性などにも留意しながら見極めていくことが必要と認識している旨の答弁をしております。次に、大竹口武光議員の質問中、市民文化ホール駐車場の対応策では、旧長崎屋帯広店の閉館に伴う、帯広市民文化ホールの代替駐車場の検討状況や周知スケジュールについての質問がありました。これに対し、契約台数200台を基本に、一定時間は無料とする方向で、事業者と協議を進めており、できるだけ早い時期に方向性をお示しできるよう努力をしていく旨の答弁をしております。次に、三浦勇利議員の質問中、効果的な少子化対策では、帯広市の結婚支援に対する質問に対し、ノウハウを持つ民間が様々な形で事業に取り組まれていること、また、少子化対策への成果等の把握も困難な状況であることから、帯広市として積極的に婚活に対して支援する考えは持ち合わせていない旨の答弁をしております。次に、鬼塚英喜議員の質問中、本年度の埋蔵文化財の調査と今後の試掘調査では、はじめに、埋蔵文化財保護に関する状況の確認があり、今年度は、開発事業に伴う事前協議として13件提出され、そのうち試掘調査に至った協議は4件8か所となっており、3か所で遺物の出土が確認されている旨を答弁しております。また、今後の試掘調査についての質問に対し、遺跡の保全を目的にする調査については、将来展望などを踏まえ、実施を検討する必要があることから、調査方法や経費などの課題の目途が付き、依頼があれば市教委として、どのような関与が適切か検討していく旨を答弁しております。次に、西本嘉伸議員の質問中、居場所づくりの必要性の認識では、公共施設における、中高生の居場所として、図書館及びとちかちプラザの中高生の利用状況及び芸術・アートに触れる機会の提供についての質問があり、学校の定期テスト前や夏休

み・冬休み期間中には、多くの中高生が自主学習している旨の答弁をしております。また、市民ギャラリーや市民文化ホールでは、文化活動の創作者側で利用するだけではなく、文化芸術を鑑賞する場としても活用されている旨の答弁をしております。最後に、林佳奈子議員の質問中、維持管理の課題では、国際情勢などの影響により燃料費や電気料、資材費や人件費の高騰、また人手不足などの課題があるとともに、帯広の森スポーツ施設全 12 施設中、陸上競技場やアイスアリーナなど 6 施設が、供用開始から 30 年以上経過していることから、躯体、設備とも老朽化が目立っており、今後、帯広市公共施設マネジメント計画に基づき、利用状況を整理しながら対応を検討していく考えである旨の答弁をしております。また、アリーナの運営では、今夏、猛暑の影響で第 2 アイスアリーナのオープンが 1 か月遅れたことに触れ、来年度以降も同様なケースが発生した場合の市対応についての質問があり、建物の老朽化なども考慮すると抜本的な対策は難しいと考えているが、オープン日の変更などによる対応等を検討し、利用者に混乱を与えないよう丁寧な対応をしていく旨の答弁をしております。このほか、議案審査特別委員会での質疑について、12 ページに記載のとおり質問があったところです。生涯学習部に関する報告は、以上であります。

田中教育長職務代理者
藤澤 委員

これから質疑に入ります。

三浦議員からの質問で LGBT 理解増進法について学校における対応についてですが、各学校で対応・指導について差があるのか、同一化しているのか教えていただきたいです。

小林 課長

LGBT に関しては子どもたちにとっても、様々な思いや場面があります。また、教科書等にも掲載されておりますので、大枠で広く指導している状況であります。

佐々木委員

同じく三浦議員の質問の LGBT についてですが、市からの回答としてトランスジェンダーに関する配慮、性同一障害のある人に対する配慮に的を絞った話、回答になっていたと思います。これは LGBT の T だけの話になっていると思いますけれども、質問自体がトランスジェンダーに関する配慮についての質問だったのか、具体的にどういった内容の質問だったか教えていただけますか。

小林 課長

三浦議員の考えとして、どちらかというところ LGBT に関わり、学校が行き過ぎた指導をしているのではないかとといった質問に対しての答弁として、学校側では、特に性同一性障害についてはごく当たり前にそういった配慮をしていますという答弁をしました。

佐々木委員

わかりました。先程の答弁の感じから、道からの具体的な指導がない限りは従来通りの指導をしますといった感じに捉えられたので、ご質問させていただいたところです。昨今、トランスジェ

ンダーに関するバッシングが世界的にも広がっているので、そういった意見はこれからも出てくるとは思いますが、私としては前進こそすれ、後退するなどといったことはあってはならないと思っていますので、もちろんいろいろなご意見を聞きながら、丁寧に説明しながら、きちんと施設面での配慮等も進めていけたらいいと思っております。

柳川 委員

クロスリアリティの話聞いて思い出したのですが、1年か2年ほど前に百年記念館の紀要に帯広動物園との共同研究を投稿した際にPDFをまだ作っていないと聞いて、今時、論文をPDF化しないのはどうかと、そういった紀要などはPDF化したほうがいいのではないかとその時に思いました。それから、中心街の中高生の居場所づくりについてですが、これから長崎屋やイトーヨーカドーがなくなって、中高生の居場所がどうなっていくのか、これは教育委員会だけの問題ではないと思いますが、コロナが明けて畜大の図書館にも中高生が来てくれるようになりましたが、場所が遠いので、そういった場所が他にもあるといいな、という気がします。これは質問ではないのでお答えいただかなくても結構です。

山原 館長

PDF化については著作権の問題もありまして、最近は著作権の許可をいただけるようになりましたが、古い物については了承をいただけない方や連絡が難しい方もいらっしゃるので、すべての方というわけにはいかないのですが、ご指摘のとおりでございますので、できるだけ早く進めていきたいと思っております。以上です。

田中教育長職務代理者

現時点で一部はPDF化しているのですか。

山原 館長

PDF化自体をまだしていません。

田中教育長職務代理者

他になければ、質疑を終結し、本件を終了します。

その他(3)今後の事業予定についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

村木 室長

学校教育部の今後の事業予定についてご報告いたします。本日差し替えの議案書をご覧ください。最初に、3学期の始業式について、市内小中学校及び義務教育学校では1月12日に、南商業高校においては1月16日にそれぞれ行われます。次に、学校地域連携課からは、十勝子ども雪上ばんばを帯広の森運動公園にて、1月28日に実施します。次に、学校給食センターからは、学校給食運営委員会を1月19日に実施します。最後に、裏面、教育研究所からの報告になりますが、冬季教員研修講座が1月4日から10日までの間、とかちプラザなどを会場に実施するほか、エキスパート教職員実務研修を1月25日に実施します。学校教育部からは以上です。

河瀬 室長

続きまして、生涯学習部に関する主な事業予定につきましてご

説明させていただきます。はじめに議案書 15 ページ、生涯学習文化課では、1 月 7 日に帯広市民文化ホールを会場に 20 歳の集いを開催します。また、1 月 8 日には、同じく文化ホールにおいて、普段立ち入ることができない舞台裏や音響機材の操作などの体験ツアーを開催します。次に、16 ページの図書館では、1 月 19 日に図書館の利用マナーを再認識してもらうことを目的に、本が泣いています展を開催します。次に、児童会館では、1 月 7 日に冬休みわくわく教室のほか各種行事をご覧のとおり開催いたします。次に、18 ページの百年記念館では、1 月 6 日に「動画で旅する十勝の歴史 4」と題し、昭和に記録された帯広・十勝の歩みの動画をロビーで放映します。最後にスポーツ課では、1 月 21 日に市民クロスカントリースキーツアーのほか、各種イベントをご覧の日程で開催します。生涯学習部に関する主な事業予定は、以上であります。

田中教育長職務代理人

これから質疑に入ります。

別になれば、質疑を終結し、本件を終了します。

その他（4）寄附受納についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

村木 室長

学校教育部の寄附についてご報告いたします。議案書 21 ページをご覧ください。企画総務課担当分として、市内小中学校の教育環境の充実を図るため、十勝道路株式会社様より、袋詰焼砂 820 袋を、学校地域連携課担当分として、地域ぐるみでこどもを応援する活動の推進のため、市外在住の方 939 名より 1,257 万 1 千円を、学校教育課担当分として、清川中学校における、子ども達の学校生活を充実させるため、公益財団法人みずほ教育福祉財団様より、運動具セットを、帯広市の子どもたちに、十勝を流れる河川について学んでもらうため、特定非営利活動法人十勝多自然ネット様より、河川学習用「十勝の川の地図」を、光南小学校における子どもたちの学校生活を充実させるため、帯広コナンスポーツクラブ様より、バドミントンネットを、また、学校教育の振興のための奨学事業や、教育の研究及び教育環境の整備に役立てるため、市外在住の方 950 名より、1,355 万 7 千円を、学校給食センター担当分として、将来の帯広市のまちづくりを担う子どもたちの健やかな成長を願い、学校給食の充実に役立てるため、帯広地方卸売市場株式会社様より、豚ジンギスカン 370 袋ほか、各種食材をご寄附いただいております。なお、ご寄附いただいた現金は、こども学校応援地域基金他 1 基金に積み立てるものです。学校教育部からは以上でございます。

河瀬 室長

続きまして、生涯学習部に関する寄附につきまして、ご報告いたします。議案書 22 ページであります。はじめに、生涯学習文化

課では、風土に根ざした文化振興のためとして、市外在住の方 403 名より 529 万 4 千円をご寄附いただいております。次に、図書館では、図書資料充実のためとして、一般社団法人生命保険協会帯広協会様より、現金 10 万円、また市内及び市外在住の方 353 名より 509 万円をご寄附いただいております。次に、百年記念館では、帯広市の文化の保存振興に役立てるためとして、市内在住の方より彫刻作品 2 点をご寄附いただいております。次に、動物園では、動物展示施設等の整備及び動物の購入のためとして、帯広畜産大学寮祭実行委員会様より、ベビーカー 8 台を、また、市外在住の方 474 名より 712 万 8 千円をご寄附いただいております。最後に、スポーツ課では、スポーツの振興のためとして、市外在住の方 3,990 名より、5,322 万 2 千円をご寄附いただいております。なお、ご寄附いただいた現金は、ふるさと文化基金他 3 基金に積み立てるものです。生涯学習部からは、以上であります。

田中教育長職務代理者
藤澤 委員

これから質疑に入ります。

ご寄附いただいた彫刻作品は百年記念館の中に展示されているのでしょうか。

山原 館長
藤澤 委員

1 階の陶芸の方に展示しております。

もう 1 点、動物園にベビーカーが 8 台寄贈されていますが、元々動物園には何台ベビーカーがあったのか、あと、車椅子の台数も教えていただきたいです。

稲葉動物長

ベビーカーにつきましては正門に 3 台、南門に 2 台ありますが、ゴールデンウィークなどの繁忙期にはすぐに足りなくなりますので、少しでも多く置きたいということでご寄附をいただきました。常時置くものをそれぞれ 1 台増やして、その他につきましては門の庇からはみ出してしまいますので天気を見ながら出したいと考えております。車椅子につきましては正門と南門に各 3 台を設置していたと思います。

田中教育長職務代理者

他になければ質疑を終結し、本件を終了します。

事務局

事務局から、その他説明事項はありますか。

田中教育長職務代理者

ございません。

事務局からは、特にないようですが、各委員から他にご意見、ご質問等があれば、お受けいたします。

別になければ、ここで、会議の進め方についてお諮りいたします。日程第 4 から日程第 5 の案件については、帯広市教育委員会会議規則第 16 条第 1 項、第 2 号及び第 5 号により非公開に、日程第 6 の案件については、同項第 2 号により秘密会にしたいと存じます。これにご異議ありませんか。

各委員

異議なし。

田中教育長職務代理者

ご異議なしと認め、そのとおりに取り扱いたします。

これより、会議を非公開といたします。

日程第4、議案第44号職員の人事についてを議題といたします。
直ちに説明を求めます。

服部 部長

議案第44号職員の人事についてご説明いたします。本日お手元に配布した議案をご覧ください。本案は令和5年12月31日付、帯広市教育委員会職員の人事について決定しようとするものであります。人事異動となる者は議案書2ページ目の名簿のとおりであります。説明は以上であります。

田中教育長職務代理者

これから質疑に入ります。

別になければ、質疑を終結します。

お諮りいたします。

議案第44号職員の人事については、原案のとおり決定することに、ご異議ありませんか。

各 委 員

異議なし。

田中教育長職務代理者

ご異議なしと認め、議案第44号は決定されました。

日程第5、議案第45号令和5年度とかちジュニア文芸各賞の決定についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

井上 部長

議案第45号令和5年度とかちジュニア文芸各賞の決定について、ご説明いたします。議案書は1ページでございます。本件は、令和5年度とかちジュニア文芸賞、優秀賞及び佳作並びに推進奨励賞につきまして、とかちジュニア文芸に関する要綱第5条に基づき決定するものです。とかちジュニア文芸は、今年度で14回目となり、206作品、202名の応募がありました。とかちジュニア文芸賞につきましては、帯広市立大正小学校4年、久保咲楽さんの童話を推薦いたします。優秀賞につきましては、芽室町立芽室西中学校2年、野村心鈴さんの詩を推薦いたします。以上2作品につきましては編集委員会の推薦の言葉を2ページと3ページに掲載しておりますので後ほどご覧いただければと思います。また、佳作につきましては、ご覧の作品を選出いたします。推進奨励賞につきましては今年度は該当校はありませんでした。なお、各賞決定の発表につきましては、議案議決後にプレスリリースにて行い、また表彰式は、来年2月17日11時より、図書館にて執り行う予定でございます。以上であります。

田中教育長職務代理者

これから質疑に入ります。

柳川 委員

男子からの応募もあるのでしょうか。

永田 館長

もちろん男子からの応募もございます。

田中教育長職務代理者

他になければ、質疑を終結します。

お諮りいたします。

議案第45号令和5年度とかちジュニア文芸各賞の決定につい

各 委 員
田中教育長職務代理者

では、原案のとおり決定することに、ご異議ありませんか。
異議なし。
ご異議なしと認め、議案第 45 号は決定されました。
これより、会議を秘密会といたします。

(以下、非公開)

田中教育長職務代理者

以上で本日の日程はすべて終わりました。
これを持ちまして、令和 5 年第 23 回帯広市教育委員会会議を閉会
いたします。